

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町長 1278

℡fax : 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20-5F

℡fax : 03-3818-8626



音楽鑑賞と星空観察会に参加して



塩野崎典子

大自然の中での魅力的なタイトルに誘われて7月30日、お友達と参加させていただきました。らいてうのお孫さんである奥村明史さんが、祖父である博史さんの思い出を語りながらのジャズ演奏から始まりました。友人の田村雅徳さんのベースも加わり、選曲もポピュラーなものが多く、親しみやすい演奏に思わず身体が左右にスウィングしました。途中、雨音と雷鳴の飛び入り参加もあり、思いがけないハプニング効果でした。やはり生演奏は楽しいですね！

夕食後、幸い雨も上がったのですが、雲が厚く垂れ込め、星空観察は殆んど不可能と言われ、しばらく皆で暗い空を見上げていました。すると途中から「晴れて下さい」という皆の念力が天に届いたのか、雲が流れてポツポツと星が見え始め、信じられない事に満天の星空が出現したのです。

講師の安達永眞さんが、分かり易く星座の解説をしてくださり、さながら銀河鉄道に乗り込んで旅をしている気分でした。今までは、北斗七星くらいしかわからなかった私も、星座の見方を色々覚え、楽しみが増えました。真夏の一夜、しばし別世界を堪能させていただきました。コロナ禍で催行が危ぶまれた中、ご苦労も多かったと思いますがご尽力いただいた方々に感謝です。

ありがとうございました。

らいてう講座開催「地元らいてうゆかりの女性たち」

青木俊子

9月17日、秋色の風の中「地元らいてうゆかりの女性たち」の講座が開かれました。講師は杉山洋子さんです。コロナ禍で三年越しの実現です。

世良田優子は上田本町のクリスチャン一家に生まれ、梅花幼稚園の保母になり後に上京し小石川教会幼稚園の保母、園長を勤めた。竜野ともえは元東塩田村出身。兄竜野周一郎の元で日本女子大学に学ぶ。結婚して台湾に渡り、「婦人会館」を設立した。日本に引き揚げるとき、建物は高雄市に寄贈。高雄市は身寄りのない子等の養育所として使用し、市宝としている。松井須磨子は松代町に生まれたが、上田松尾町の叔母の幼女となり、そこで16才まで過ごす。養父が亡くなり17才で上京する。1911年、イプセン作「人形の家」でノラ役を熱演する。この年は『青鞥』も創刊され、2号1巻でらいてうも「ノラさんに」と感想を書いています。1913年『復活』で劇中歌「カチューシャの唄」が大流行しました。抱月の死後、芸術座を存続させようしますがうまくいかず、絶望してこの世を去りました。男女平等を考えもしない世の中であったことも一因かと言われています。

長野県内では他に加藤みどり、五明倭文子など『青鞥』発刊に影響を受け、一歩進み始めた女性たちが他にもたくさんいます。杉山さんのお話から今まで知らずにいた、たくさんの方々の姿に感銘を受けました。



✧ 来館者の様子



8月9日は女性団体の研修の受け入れがいくつかありました。県外の新婦人団体等もありましたが、加えて地元の東御市共同参画課の方々、上田市連合婦人会の皆さんも多勢来館され、興味深く学習され、交流されていかれました。これからのネットワーク作りのためにも有意義なことだったと思います。参観者の中から何人か入会者していただきました。物資もたくさん購入いただきました。これからも地域のつながりに「らいてうの家」が活かされていければと思います。

✧ 庭の様子

春(初夏)の草取りのおかげで自然な草原のような庭ができてきたと思います。コバノギボシが終わりを迎え、吾亦紅、萩、すすき、菊、ツリフネソウ、アザミなど秋の装いになっています。ヒョウモンチョウやアキアカネが乱舞しています。来館者のために当番の夫さんが急遽ビーバーで草を刈り、道づくりをしてくださり、ボランティアの力が大きいと実感しました。森の恵み講座での作業のご協力をお願い致します。

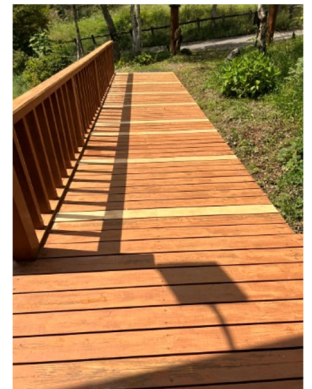


✧ スロープの補修と塗装工事



9月6日から工事が始まりました。開館日に影響がないように工事を進めていただき中旬には工事が終わりました。8枚の板の交換で大変きれいになり、安全になりました。右の写真はペンキを塗る前です。裏も丁寧に塗ってもらいました。

また、スロープの近くにある白樺の木の下枝の伐採を山本包幸さんが当番の折にしてくださいました。訪れる皆さんにすっきりとした印象をもってもらえる玄関先になりました。



森のめぐみ講座 (笹刈りと真田めぐり)

～秋の真田の自然と歴史に触れる～

10月9日(日) 10:00集合

10:15~12:00 らいてうの家周辺の笹刈り・草取り

作業できる服装で集合

12:00~13:00 昼食 必要に応じて各自持参 簡単なみそ汁を提供します。

10月10日(月) 10:00~12:00 参加費 500円

集合場所：山家神社

○ 研修場所：山家神社・長谷寺 講師 坂口益次さん(郷土史研究家)

徒歩で移動 長谷寺解散

※ 両日とも小雨決行 雨具持参

☆ 参加申し込み先 上田市塩尻 310 沓掛美知子 0268-24-4724

